

令和5年度 園全体評価表まとめ

子ども達のいる施設内で、日々取り上げられる事故や事件について、職員内でも情報共有に心がけ、今一度自分たちの保育見直しを、振り返る場面を設けるよう努めて参りました。

又、物価高騰が続き苦しい状況の中、園で出来る事を職員間で話し合い、こまめな連絡を心掛ける事で保護者の方々のご理解を得て、無事に5年度を終えることが出来ました。

子ども達ひとり一人の思いに寄り添い、共感する事を大切に取り組み、子どもたちの健やかな成長に繋がるよう、一人一人の個性や特徴を尊重し、自己肯定感が持てるようこれからも務めて参りたいと思います。

今年度の評価点	今年度の課題点	次年度の改善点
<ul style="list-style-type: none"> ・担任同士での情報共有がスムーズにできた。 ・園内での公開保育を試み、分からないながらも一歩踏み出すことが出来た。 ・コロナ禍明け、行事のやり方について再度見直し、より良い形で実施する事が出来た。 (乳児0.1歳児の情緒にとって何が大切か、安心安全、安定した生活など様々な視点から見直した) 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもに対しての言葉のかけ方の見直し(口調、語尾、伝え方) ・気になる子の保育について ・早番保育時、子どもの人数に対して職員自身が判断し、声を掛け合い自ら動く事が中々出来なかった。(指示待ちの状態) 	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉の発し方や、語尾に注意して保育する。 ・まずはインクルーシブ保育とか何か、を園全体で学んで行ける様に、話し合う。他園の公開保育に参加し、他園のやり方を知る。 ・早番で職員がいない時こそ、声を掛け合っていく。他のクラスの様子も気にしながら連携して保育し、仲間として声を出しやすい環境にして行く。

こすもすこども園

園長 浅野千明